

学部4年生の教員採用試験受験者が提出された「就職活動報告書」の中から、実施情報や面接試験の際に質問された内容等をまとめたものです。

以下の目次にはない県や、その他の項目として会場の様子や机の配置など詳細を知りたい人は、就職支援室に予約をして紙媒体の「就職活動報告書」を閲覧してください。

【2024年実施 過去問題目次】

1.島根県

2.鳥取県

3.岡山県

4.広島県

受験希望県以外の県で行われた面接試験の質問内容にも目を通しておきましょう。

1.島根県 2024

【日程】

＜願書受付期間＞4月12日～5月27日（インターネット出願）

＜一次試験＞7月6日

＜一次試験結果発表＞7月24日

＜二次試験＞8月17日～8月28日

＜二次試験結果発表＞9月27日

【試験概要】（小、中、高共通）

＜一次試験＞筆記試験（専門教養、教養教育、論述試験）

＜二次試験＞面接試験Ⅰ（個人面接30分 面接官3人）

面接試験Ⅱ（個人面接30分 面接官3人）

面接の中で「模擬授業」「場面指導」「実技」を含む

＜一次試験スケジュール＞

10:05～10:35 受付（理科、情報受験者は8:30～8:45受付）

10:55～11:55 専門教養試験

12:00～12:50 昼休憩（メッセ会場で昼食をとる）

12:55～13:35 論述試験

14:05～14:25 教職教養試験

＜二次試験スケジュール＞

面接Ⅰ、面接Ⅱ個人面接

（模擬授業、場面指導は面接時間の中に含まれるが、どちらが先の実施になるかはランダム）

《一次試験:論述試験テーマ》全校種共通(40分) 350～400字

「これからの時代の教師に求められる資質能力のうち、あなたが最も大切にしたい資質能力を一つあげ、それをあげた理由と資質能力を高めるために取り組みたいことを述べなさい。」

※改行はしないこと

《受験者調査票》

一次合格発表日から約10日の間で、一次合格者のみウェブフォームから提出する。

受験者調査票には「出願動機・自己アピール」460字以内、「教員として特に力を入れて実施した

いこと」800字以内、「趣味・特技(スポーツ・文化活動・資格等)」を入力する。

《二次試験：小学校》

◎模擬授業(6分以内)

約2週間前に模擬授業用の課題2つが通知された。

当日、机上の紙を裏返すといずれか1つの課題が書かれており、すぐに模擬授業を行う。

(受験者は時計を見ることができない、生徒役なし、ホワイトボード、赤、青、黒マーカーあり)

学年/教科	模擬授業課題(導入部分のみ)	模擬授業後の質問
1年/体育	水泳(水遊び)「もぐる・浮く運動遊び」において水につけることに不安を持っている児童と他の児童が共に学習できるようにする	・顔をつけることができない子にこれからどのように支援をしていくか
4年/社会	ごみ処理 単元の1時間目	・授業のポイント ・単元全体の目標
(特別支援教育担当受験者用) 特別支援学級、知的障がい、単一障がい、児童5名の設定	テーマ1：特別活動 2学期のはじめに学級の係活動について、話し合う。なお、児童5名の中に他者の視点で考えることが苦手で自分の考えを押し通そうとする児童が2名いる。 テーマ2：生活単元学習 宿泊学習の事後学習で体験したことや感じたことについて振り返り発表を行う。なお、児童5名の中に人前で話すことへの不安から発表することが難しい児童が1名いる。	・何を工夫して実践をしたか ・生活単元学習は領域や教科等を合わせた単元であるが意識した授業だったか ・授業準備で何を頑張ったか、何が大変だったか

Aさん

◆個人面接Ⅰ

○場面指導

「ノートを乱雑に使う人がいるので、そのことについて学級全体に指導をしてください。」

<場面指導について>

- ・ノートを乱雑に扱ってしまう要因は何か
- ・そのような子がいる中で何を大切にしたいか

<調査票について>

- ・自分の強みについて
- ・活動の中で特に印象に残っていること
- ・調査票には書ききれなかった部分で次に取り組むなら何をしたいか
- ・教員として大切にしたいこと
- ・多様な子どもたちがいる中でどのような支援をするのか
- ・インクルーシブ教育を進めたいわけは何か
- ・クラスを分ける良さは何か

- ・教員になる上で不安はあるか
- ・保護者対応の仕方
- ・アルバイトでの経験を教師としてどう活かすか
- ・実習で苦戦したこと、どのように乗り越えたか
- ・教員に必要な力は何か
- ・実習中に言うことを聞かない子はいなかったか
- ・学び続けていることはあるか

◆個人面接 II

- ・一人の先生に一人の子どもの担当が理想だがそれは難しいので落としどころはどこか
- ・卒業していく子どもたちに身につけてほしい力
- ・あなたはリーダータイプ、サブリーダータイプ等どのようなタイプか
- ・色々な人がいる中で意見のズレや違いがあるがどうするか
- ・新人としてどのようなことを期待されると思うか
- ・新しいアイデアを求められていないとすると新任としてどう対応するか
- ・教師のセクハラが問題視されているが、どうして起こるのか
- ・ストレス発散方法
- ・人とのトラブルをどう対応するか
- ・石見や隠岐でも働けるか

Bさん

◆個人面接 I

○場面指導（1分構想、3分以内で指導）

「ペアワークで意見が食い違って言い争いになっている児童がいます。全体に指導してください。」

<場面指導について>

- ・何年生を対象にし、なぜその学年にしたのか
- ・他の学年なら指導をどう変えるのか
- ・争いが起こらないように学級初めに何を行うか
- ・たくさん免許があるのになぜ小学校なのか

<調査票について>

- ・性格評価、なぜ4にしたのか
- ・1年間を通して子どもたちに何を伝えたいか

◆個人面接 II

- ・学級開きの時に伝えたい思い
- ・その思いを叶えるためにどのようなことがしたいか
- ・ストレス発散はどのようにするのか
- ・自分がしたい授業・学級経営に対して背く子どもがいたらどうするか
- ・授業中、話を聞かない子がいたらどうするか
- ・親が学校に抗議の電話をしてきたらどうするか
- ・ふるさと教育で島根の文化の教育を行っていると感じた時はあるか

Cさん

◆個人面接 I

○場面指導

「友達の意見に否定的な子がいるので、そのことについてクラス全体に指導をしてください。」

<場面指導について>

- ・この指導後、児童のどのような姿を観察するのか
- ・指導を行ってもなお、否定的な言葉を使い続ける児童への対応
- ・学級担任としてクラスをどのように指導したいか、大切にしたいことは
- ・そのため具体的な実践案として自分にできることは何か

<調査票について>

- ・数値評価についてなぜその数値を付けたのか、具体的な理由やエピソードはあるか
- ・ボランティア活動に力を入れてきて、時間の使い方についてどのような工夫を行ったか
- ・音楽専攻として学んできて、小学校教諭になった際にクラスで実践できることはあるか
- ・音楽が苦手な児童がいた際にどのように音楽と関わることができるように工夫をするか

◆個人面接Ⅱ

- ・自分の授業がわかりにくいという児童が保護者に相談をして学校にクレームが入った時の対応
- ・教員の話聞いてくれない保護者にはどのように対応するか
- ・授業を一切聞こうとしない児童にはどのように対応するか
- ・教員になったらどのような役職に就きたいか(教諭、専科など)
- ・初任で担任をしたい学年はあるか、その理由は
- ・初任で担任ではなく専科や副担任という立ち位置でもよいか
- ・島根は横に長いが、どの地域の配属でもよいか
- ・

Dさん(特別支援教育担当)

◆個人面接Ⅰ

○場面指導 特別支援学級・6年生の知的障害・単一障がい

「終礼で明日、校外学習があると伝えると不安そうな顔をしている児童が数名います。学級全体に指導をしてください。」

※動き回っての場面指導は許可されなかった、基本的にその場に立つか座るかを選択する

<場面指導について>

- ・場面指導で何を大事にしたか
- ・子どもの不安な気持ちの背景にあるものは何だと思うか
- ・あなたは実習などを通して子どもが不安そうな顔をしている場面に遭遇したことがあるか、その時どのように対応したか

<調査票について>

- ・なぜ特別支援教育担当を受験したのか、向いていると思う点はどこか
- ・リーダーシップに必要なこと
- ・子どもを引っ張っていく上で大切なこと
- ・どのようにして教師の専門性を高めていくか
- ・就学前から将来を見据えた指導や支援として具体的にどのようなものがあるか
- ・部活動を通して何を一番学んだか

◆個人面接Ⅱ(30分/模擬授業も含まれる)

- ・10年後あなたはどんな教師になりたいか
- ・教育における問題には何があると思うか
- ・勤務地の希望はあるか
- ・新任教員は何を求められていると思うか

- ・特別支援教育コーディネーター等に就いてもらうこともあるが、大丈夫か

《二次試験：中学校》

◎模擬授業(6分以内) 面接官 3 名

約 2 週間前に模擬授業用の課題 2 つが通知された。

当日、机上の紙を裏返すと事前通知された、いずれか 1 つの課題が書かれており、構想時間なしで模擬授業を行う。(受験者は時計を見ることができない、生徒役なし、ホワイトボード、赤、青、黒マーカーあり、教材等持ち込み不可)

科目	模擬授業課題(導入部分のみ)	事前説明
社会	「開発」/「商業・流通」どちらか	
国語	総合的な学習の時間	・お世話になった地域の方にお礼状を書く活動。それを踏まえて、敬語について授業を行う。
特別支援	単一障がい 「総合的な学習の時間(中等部)/総合的な探求の時間(高等部)」	・身近な公共施設を様々な人が安心・安全に利用できるよう、まず「現状の課題を見つけること」を目的とした授業を行ってください。なお、生徒 6 名中、相手の立場に立って考えることが苦手な生徒が 2 名います。

E さん(社会)

◆個人面接 I

○場面指導

「授業中に教師の指示に従わない生徒がいるので、全体にむけて指導をしてください。」

<場面指導について>

- ・どのようなところを意識して場面指導をしたか
- ・どのような教師を目指していきたいか
- ・その教師になるためにはどのような力が必要だと考えるか

<調査票等について>

- ・部活動について今までどのような経験を積むことができたか
- ・その経験はどのようなところで活かすことができると思うか
- ・部活動をしてきて苦労や困難を経験したことがあるか
- ・その苦労や困難を解決するためにどのような行動をしたのか
- ・アルバイトで得たことは
- ・クラスに困難や問題がある生徒がいた場合どのような対応をしていくべきか
- ・将来はどのような教師になりたいか

◆個人面接 II

<模擬授業後の質問>

- ・模擬授業の準備はどのように行ってきたか

- ・模擬授業の準備を進めていく中でどのような変化があったか
- ・社会科の魅力はどんなところにあるか
- ・この単元で生徒にどのような力を身につけてほしいか
- ・今回の授業で工夫した点はどんなところか
- ・自分で何点の出来栄えだったか
- ・授業に対して頑張れない生徒にはどのように対応していきたいか
- ・結果が出ない生徒にはどのような声かけを行っていくべきか
- ・多感な中学生に対してどのように対応していきたいか
- ・教育実習で一番うれしかったことは
- ・10年後、15年後にはどんな教員になっていたいか

Fさん(社会)

◆個人面接Ⅰ

○場面指導 対象学年は自由

「ペア活動をしたがからず一人でやりたいという生徒がいる。そのことについて学級全体に指導してください。」

<場面指導について>

- ・どのようなことを意識したか
- ・学年設定を2年生にした理由は何か
- ・ボランティア活動の経験や実習からどのようなことを感じたのか
- ・実習でペア学習やグループワークをどのように取り入れ、また難しかったことは何か

<調査票等について>

- ・趣味について、思い出に残っていることを2つ、そしてそこから生徒に伝えたいこと
- ・どのようなボランティア活動をしてどのようなことを学んだか
- ・島根を受験した理由
- ・自分が経験のない部活担当になった場合はどのように対応するか
- ・勉強や部活動に積極的でない子どもたちにどのように対応するか
- ・子ども達が問題意識や課題意識をもつための工夫はどのようなことがあるか
- ・これまでどのようにして問題意識などをもって行動してきたか
- ・あなたは問題意識等が他の人よりも強いと思うか

<模擬授業後の質問>

- ・あなたの「人口」というものと模擬授業テーマの「開発」へのつながりは何か
- ・板書は授業が始まる前なのか、そのあとなのか
- ・実習で力を入れたところ、うまくいったところ
- ・実習先の先生から何かよい評価はあったか
- ・10年後、自分のどのような教師をイメージしているか
- ・生徒指導もあるが心配はないか
- ・保護者対応にはどのように対応するか

Gさん(国語)

◆面接Ⅰ（9：00～9：30、5分前に面接室前に待機する）

○場面指導 対象学年は自由

「ペア活動をしたがらず一人でやりたいという生徒がいる。そのことについて学級全体に指導して

ください。」

<場面指導について>

- ・なぜ個人ではなく全体に指導をさせたのか
- ・対象学年は何年生か、その理由は
- ・ペア活動をしたくない生徒が考えていることは何か
- ・ペア活動のメリット

<調査票について>

- ・少人数数学級を活かした指導とは
- ・少人数だからこそ気をつけること
- ・逆に大人数での指導で気をつけること
- ・趣味が読書ということだが、それを踏まえて国語の授業（特に物語作品）において注意したいこと
- ・「国語は生徒の考えや価値観が如実に出る」を具体的に説明して
- ・今年の学力調査で気づいたこと
- ・読み書きが特に苦手な生徒「ディスグラフィア」は知っているか
- ・そういった子どもたちにどのような支援をするか
- ・実習で楽しかったこと、大変だったこと
- ・授業以外で楽しかったことはあるか
- ・教師になって不安なこと

◆面接Ⅱ（10：55～11：25 頃）

<模擬授業後の質問>

- ・時間はどうだったか
- ・模擬授業で意識したところ
- ・本時の内容とねらい
- ・小学校からの学習につなげるようにしていたが、中学校との敬語の学習の違いを踏まえてどのように指導することを意識するか

<調査票について>

- ・実習で大変だったこと、やりがいを感じたこと
- ・卒業まであと半年なにをするか
- ・（「1000 時間を頑張りたい」と言ったら、）本当は遊びたいのではないか
- ・部活は専門外のものを任されたらどうするか

<その他>

- ・桃太郎と浦島太郎、どちらが物語として好きか
- ・桃太郎の鬼と和解するにはどうするか
- ・鬼を現代に例えるとどういう存在か、そういう存在とどのように関わっていくか
- ・アルバイトは何をしているか
- ・クレーマーにはどのように対応しているか
- ・飲食で身についた力はどこか
- ・友達に教師を目指すと言ったときどういう反応をされたか
- ・教員はブラックと友達に言われた時どのように返したか
- ・教員の大変さ（ブラックであること）についてどう思うか
- ・教員に向いているなと思う友達がいると思うが、そういう人が教師を目指さないのはどうしてだと思うか
- ・教員のわいせつ行為が問題になっているが、どう思うか

- ・新任として赴任する学校の教員たちに自分のどういうところを期待してほしいか

H さん(特別支援学校 中・高/英語)

《二次試験》

午前：専門教養試験

午後：論述試験・教職教養・特別支援教育専門教養

◆個人面接Ⅰ

○場面指導

「学校でのスマートフォンの使い方についてどのように指導するか」

- ・主専攻は英語であるが、なぜ特別支援受験なのか
- ・英語が苦手な生徒への指導はどのように行うか
- ・教員を志望するきっかけとなった恩師のようになるため心掛けていることは
- ・教員になるにあたって不安はあるか
- ・自身の長所と短所はどこか

◆個人面接Ⅱ

<模擬授業後の質問>

- ・模擬授業で心がけたポイントは何か
- ・特別支援教育でどのような地域教育を行うことができるか
- ・島根県の教員を希望した理由
- ・特別支援教育の教員としてみたいとことはあるか
- ・併願はあるか、両県合格したらどうするか(可否には関係ないという前置きがある)

☆アドバイスや会場で気づいたこと

<一次試験>

- ・電子機器は会場に入った時点で使用不可、腕時計が必須
- ・現役講師で普段着の人もあったが、目立ちたくないならスーツ用ブラウスやシャツ着用がよい
- ・受付までは野外で待たされて暑いので袖をまくらないように最初から半袖が良い
- ・開始 20 分前に入室着席
- ・開始 10 分前までは勉強ができるので参考書やノートを持参するとよい
- ・水分補給するものを持参する
- ・お手洗いは混雑するので余裕をもっていく
- ・消しゴムくずを持ち帰るようにいわれるので袋が必要
- ・シャープペンの芯は机に置けないのであらかじめシャープペンに入れておくこと

<二次試験>

- ・8/17～8/28 までのどこか 1 日の指定を一次試験結果発表時にメールで通知される
- ・8/5 に模擬授業内容と面接評価項目が一斉通知された
- ・面接ⅠとⅡの間に約一時間の待ち時間があつた(会場で電子機器等は使用できない)
- ・模擬授業はホワイトボードがほとんどであつた
- ・面接のドアを自分で開けるところがあつたので 3 回ゆっくりとノックをする
- ・靴を脱いで入室する部屋もあるので女性は足指のネイルを落としていく
- ・会場に時計がなく面接も自分で時間を見て移動するため、腕時計は必須

- ・全ての試験が終わるまでスマホの電源をオフにする指示あり
 - ・実技試験の待ち時間が長いため、参考書や勉強道具を持参するとよい
 - ・待合室では飲食も可能なため、簡単なおやつを持参するとよい
 - ・少し早めに行き、試験が終わって出てきた知り合いから内容を聞くのもあり(会場外で)
 - ・面接官の中に民間の人もいたので、わかりやすい言葉で話す
-

2.鳥取県 2024

【日程】

＜願書受付期間＞3月27日～4月20日

＜一次試験＞6月11日

＜一次試験結果発表＞7月12日

＜二次試験＞8月4日～8月12日

＜二次試験結果発表＞9月13日

【試験概要】

＜一次試験＞ 筆記試験（一般教養60分、教職教養含む専門試験60分）

＜二次試験＞ 技能・実技試験(ICT活用)、専門試験

面接試験Ⅰ 場面指導を含む個人面接約30分 面接官3人程度

面接試験Ⅱ グループワークを含む集団面接約40～45分 面接官3人程度

《WEB適性検査》選択方式

- ・(人の写真)この人はどのような感情ですか
- ・(景色の写真)これを見てどのような感じがしますか 寂しい、孤独、心地よい等の選択肢
- ・この言葉の意味は何ですか
- ・Aの状況があります、あなたはどのような行動をしますか

《ICT活用》20分

Windows PC, Chromebook, または iPad のいずれかを選択し、Google Workspace のアプリを使用し、ドキュメント、スライド、Google Classroom、Google Forms のいくつかを用いて基本的な操作に関する専門試験。

自分が操作しているところが目の前のスクリーンに映し出され面接官がそれを見て判定。

＜試験内容＞

教師用・生徒用の ID と Password が渡され自分は教師用で入り、その後、生徒を招待する。

＜手順＞

Google アカウントに入る→Google クラスルームに入る→クラスルームで生徒を招待→Jam board で資料作成→生徒が編集できるような課題として配信→1枚のスライドを指示通り作成→生徒が編集できるような課題として配信→classroom に「Meet」のボタンが見えるようにし、生徒が会議できるようにする→「フォーム」でアンケート作成、質問：1.好きな色は→プルダウンで赤青緑を選択できるようにする 2.その理由は→「段落」で記述できるようにする→classroom のストリームからアンケートをコメント(明日までに提出してください)つきで投稿する

《二次試験：小学校》

Aさん

○討論、集団面接

入室後テーマ配付、3分構想、20分討論、10分集団面接、メモ可

テーマ：「ハローワークのように行政の福祉の窓口に愛称を考えてください。」

- ・学校現場における福祉の課題は何か
- ・グループワークの感想、自分の役割

- ・この課題を解決していくためにどのように行動するか
- ・グループワークの中で難しかったこと

○場面指導(入室前に3分構想、メモ可、座った状態で実施、最大1分半で切られる)

テーマ:「雨の日にあなたの学級児童数名が校内で鬼ごっこをしていた、指導してください。」

○個人面接

- ・鳥取県の1000時間体験に参加したことはあるか、あれば感想
- ・授業でICTを取り入れる方法について
- ・鳥取県における生徒指導上の教育課題
- ・どんな児童に育てたいと考えているか
- ・鳥取県の「ふるさとキャリア教育」を知っているか
- ・自分のクラスに喋らない子どもがいたらどのように対応するか

Bさん

○討論、集団面接

テーマ:「福祉に関する施設に、みんなが親しみやすい愛称をつけてください。」

○場面指導

テーマ:「雨の日に廊下を走っている自分のクラスの子を一人見つけ、注意したところ

『なぜ私だけ注意するの?』と言われました。その児童に指導をしてください。」

○個人面接

- ・子どもは好きか
- ・なぜ学び続ける教員が必要なのか
- ・人間関係でトラブルはあるか
- ・なぜ鳥取県の受験なのか
- ・教員として大切にしたいこと
- ・今の学校と自分の時の学校で変化したところとそうでないところ
- ・あなたは周囲からどんな人だと言われるか
- ・何かで失敗した経験はあるか
- ・鳥取が大好きな子に育てるにはどのようにするか

Cさん

○討論、集団面接、場面指導 ともにBさんと同じ

○個人面接

- ・場面指導は、なぜ〇年生(受験者が自由設定)を想定だったのか
- ・指導の際、注意した子に「みんなにも伝えて」と言っていたがその声がけでみんなに伝えると思うか
- ・もっとも伝えたかったことは何か
- ・教採が不合格の場合はどうするか
- ・他の校種免許もあるがなぜ小学校希望なのか
- ・(自己PRより)1000時間体験でたくさん活動してきたからこそ見えた学校の課題とは何か
- ・困り感を抱えた子どもにどのように対応したか
- ・合格してから着任する4月まで何をして過ごすか
- ・今までの自分に影響を与えた先生は誰か

- ・誰かと思いがぶつかった経験はあるか、その時はどうしたか

《二次試験：中学校》

D さん(社会科)

○討論、集団面接(面接官 3 人、受験者 4 人)

入室後テーマ配付、3 分構想、20 分討論、10 分集団面接、メモ可

テーマ：「20(?)年頃に流行語となった『〇〇レス』を教えてください」

- ・自らの強みをどのように捉えており、それを踏まえグループ討議においてどのように発揮したか

○個人面接(面接官 3 人)

○場面指導

テーマ：「委員会活動でさぼってしまう中学 2 年生数名のクラスメイトがいることについて、朝の会で全体指導をしてください。」

- ・今のような指導で生徒が納得してくれると思うか
- ・なぜ教職に就こうと思ったのか
- ・なぜ鳥取県で社会科教員なのか
- ・アルバイト経験について
- ・ボランティア、サークル活動などについて

E さん(社会科)

○討論、集団面接

テーマ：「近い将来、技術革新や社会構造の変化によって、今あたり前に存在するものなくなり、〇〇レスが進んだ。〇〇にあてはまる言葉を考えてください。」

- ・お題を見たときに率直にどう思ったか
- ・討論ではどのようなことを意識したか
 - その力とは今までのどんな経験から身に付いたか
 - その力は学校現場でどのように活かせるか
- ・今までこのような討論をしたことがあるか
- ・教員になったら生徒にどのようなことを伝えたいか
- ・生徒たちが討論をする際に答えがうまくまとまらない場合はどのようにするか

○場面指導

テーマ：「あなたが担任するクラスで、委員会やクラスの係りである仕事をしない生徒がいる。クラス全体に指導をしてください。」

- ・そのように指導をしても仕事をしない生徒がいたらどうするか
- ・なぜ教師をしたいのか
- ・なぜ社会科の教員か
- ・一人一台の ICT 端末をどのように活用していくか
- ・気になる最近の教育的課題は何か
 - それについてあなたはどうすべきだと思うか
- ・こういう学級にしたい!というのを一言でいうと何か、理由も
- ・学校には様々な年代の教員がいるがどのように信頼関係を作るか
- ・教育実習について印象に残っていること、授業の感想、担当教員からかけられた言葉

- ・アルバイトやボランティアについて、何をしてどんなことを学んだのか
 - ・こういう力を身に付ければ自分はもっとよくなるなと思うものはあるか
-

☆アドバイスや会場で気づいたこと

- ・二次試験は朝が早いため県外者は前泊を考えておくとよい
 - ・二次試験会場ではスケジュールが細かく配分されている
鳥取西高校は校舎が複雑で地図を見てもわかりにくいので 10 分前には控室を出て移動する方がよい
 - ・会場に時計はなく時間配分が細かく設定されているため、腕時計は必須
 - ・控室から試験部屋まで移動するが、声はかからないので自分で時間を見て移動する
 - ・実技のある教科は待ち時間が長く、スマホは使えないので紙媒体の物を持参するとよい
 - ・合間の休憩で水分補給するものや一口で食べられる簡単なものを持参するとよい
 - ・部屋によって寒いところもあるので半袖で行き、場合によって羽織るものを持参
-

3.岡山県 2024

【日程】

＜願書受付期間＞ 4月15日～5月14日

＜一次試験＞ 7月6日～14日

＜一次試験結果発表＞ 8月7日

＜二次試験＞ 8月17日～21、24日

＜二次試験結果発表＞ 10月4日

【試験概要】(小、中、高共通)

＜一次試験＞ 1日目：筆記試験（教職教養 40分マークシート/教科専門 60分記述）

2日目：面接試験（個人面接 10分）面接日時は1日目に知らされる

＜二次試験＞ グループワーク(6人 20分)

面接試験（個人面接 15分）

実技試験(小学校受験者はマットとバスケのレイアップシュート)

模擬授業・口頭試問

《小学校》

◎ 模擬授業(構想3分、模擬授業6分、のち質疑応答) テーマは当日まで知らされない
面接官が子ども役になり、口を挟んでくる

教科 学年	課題(めあてづくりを中心)	模擬授業後の質問事項
算数 3年	分数	・流れとまとめの構想 ・思・判・表を身に付ける授業とは ・日記に「いじめられている、誰にも言わないで」と書かれてあったらどうするか ・「先生は若いから不安」と子どもと親からも言われたらどうするか ・子どもが靴を隠されていたらどうするか ・いじめを受けた子どもの保護者への伝え方 ・ICT(プロジェクター)を低学年でどう用いるか
社会 6年	第二次世界大戦 水はどこから	

補足：面接官が子ども役をして、野次を飛ばしながら授業の邪魔をしてくる。

また、授業後には場面指導のような質問も含まれる。

Aさん

○一次個人面接

- ・学級経営で心掛けたいことは何か、そのために日頃は何をしているか
- ・子どもから「どうして勉強しないといけないの?」と聞かれたらどのように返すか
- ・学校に行きたくないという子どもにはどうするか
また、親と子どもからも「関わらないでほしい」といわれたらどうするか
- ・同じ学校の先生が体罰をしていたらどうするか

○二次個人面接

- ・中高免許もあるが、どうして小学校か
- ・どのような学級にしたいか

- ・教員になってから不安に感じそうなこと
- ・大学の専門研究について
- ・身の回りの人からどんな人といわれるか、どうしてそのようにいわれると思うか
- ・5年生にむけて、大学での学びを英語で話して
- ・特支配属でもよいか
- ・合格しなかったらどのようにするか

○グループワーク 6 人で劇を行う（個人で考える時間 10 分、協議 15 分）

テーマ：「岡山県の観光客誘致」

B さん

○一次個人面接

- ・教員のやりがいとは何か
- ・地域との連携で大切にしたいこと
- ・自分の長所をどう教員に活かすか
- ・教員の多忙化に学級担任としてどう取り組むか、学校全体でどう取り組むか
- ・高学年、初めての委員会決めで立候補がなかった場合どうするか
それでも立候補をしない子どもにはどうするか
- ・SNS についての話をする時、聞いていない子どもに対してどうするか
- ・保護者に「SNS は家庭での問題だから学校で指導する必要はない」と言われたらどうするか

C さん

○一次個人面接

- ・子どもがケンカをしたらどのように対応するか
- ・ケンカで悪かったほうの子どもの親にどのように伝えるか
- ・教員を目指したきっかけ、その魅力を見出すために今、自分がしている努力など
- ・保護者から信頼を得られるためには

○二次個人面接

- ・中高で運動部に所属していたみたいが、大学では何をしていたか
- ・ボランティアに力を入れていた理由
- ・教育実習の大変だったところ
- ・教員になって不安なことは何か
- ・アルバイトは何をしているか
- ・外国人のお客様に松江のオススメスポットを簡単に英語で伝えてみて(英語副専攻だったため)
- ・初任地希望の理由について(願書記入の際に書いた回答より)

○グループワーク 6 人で劇を行う（個人で考える時間 10 分、協議 15 分）

（グループワークの仲間は直前に決まるので互いに顔合わせなしに始まる）

テーマ：「岡山県の観光客誘致」観光客に魅力を伝える PR 動画を撮影するための劇。

ターゲットの年齢層は自分たちで決めてよい。

☆アドバイスや会場で気づいたこと

- ・岡山駅から徒歩 8～10 分

- ・ 1 次試験で筆記は集合の一時間前、面接日は 15 分前から入場できる
 - ・ 面接室のドアは基本的に面接官が開閉するが、自分で行うところもある
 - ・ 筆記試験は時計のない所もあり腕時計必須、手を挙げればあと何分かを教えてくれる
 - ・ クールビズで上着なし、半袖で OK
 - ・ ゴミを持ち帰るようにいわれるため袋が必要
 - ・ 会場によっては、上履き下履きを入れる袋が必要
-

4. 広島県 2024

【日程】

＜願書受付期間＞4月8日～5月8日

＜一次試験＞7月13日、14日 ＜一次試験結果発表＞8月2日

＜二次試験＞8月17日～19日 ＜二次試験結果発表＞9月26日

【試験概要】（小、中、高共通）

＜一次試験＞筆記試験（教職教養 35 分、専門教養 120 分）

＜二次試験＞面接試験（個人面接 25 分、面接官 2 人）教科等実技、模擬授業

第一次試験合格をした人はウェブからアンケート用紙をダウンロードしてください。
第二次試験における個人面接での参考とするため、次の間に答え、個人面接試験日に必ず持参してください。（手書きだけでなく PC から入力して印刷したものも可能）

＜アンケート用紙内容＞

1. あなたの「県・市の希望」（広島県・広島市・どちらでもよい）と広島県・広島市の教育施策を踏まえて、どのような教員を目指したいか具体的に教えてください。
2. あなたの考える「教員のやりがい」とは、どのようなことですか。また、それはなぜですか。

《二次試験：小学校》

○模擬授業（30 分構想 15 分授業）

小学校 5 年生算数「倍数」教育委員会が作成しているプリント（教科書コピーではない）が配布され、面接官 3 人が児童役。児童役は発表やペアワークもしてくれる。
指導案はすべて提出で簡単な流れや発問をプリントに書き込む。

A さん

○模擬授業の後の質問

- ・挙手、かつ指名をされていないのに自由に発言する児童への対応
- ・どんなことを意識してこの授業を行ったか
- ・ICT を使用するメリットとドテメリットは
- ・教員の不祥事についてどう思うか

○個人面接

- ・広島県/広島市を目指したきっかけ
- ・小学校教員を目指したきっかけ
- ・副専攻の教科を取得しようと考えたきっかけや意図
- ・夏休み明けに保護者から、子どもが学校に行きたくないと言っている相談を受けた時の対応

- ・周囲の人と意見がぶつかった時のあなたの行動や働きかけはどうか
→それを見た他者はあなたをどのように捉えたと思うか
- ・あなたとの強みと弱みはどこか

Bさん

○模擬授業の後の質問

- ・この授業の重要なところや中心となる内容はどこか
- ・授業をして意識したところ、もっとこうすればよかったと思うところはあるか
- ・この授業をどのように改善するか
- ・授業中に子どもから発言がないことも実際あると思うがどのように対応するか
- ・この授業後の展開やつながりはどう考えているか

○個人面接

- ・なぜ広島受験なのか
- ・島大を選んだ理由
- ・今までの失敗とそれに対する向き合い方
- ・ストレスのたまる仕事だと思うがどのように考えているか(対処や向き合い方)
- ・教育実習での経験について
- ・県採用になることもあるが大丈夫か
- ・学習指導要領の「主体的、対話的で深い学び」についてどう受け止めてどう考えるか
- ・保護者からのクレームにどう対応するか
- ・どのような教師になりたいか、どのような学級にしたいか
- ・大学時代がんばったことや力を入れたことは何か

Cさん

○模擬授業の後の質問

- ・授業のねらいと工夫
- ・クラス全体が一時間の授業の流れを理解するためには
- ・先生同士のコミュニケーションで気を付けることは
→(尊重すると答えると)相手が尊重してくれなかったらどうするか

○個人面接

- ・市採用を希望した理由
- ・県の職員になったらどうするか
→(理由をつけて市採用がいいと伝えら)それでも県採用になったらどうするか
- ・高校時代の部活動について大変だったことと、学んだこと
- ・大学時代の部活動について大変だったことと、学んだこと
- ・これまでの部活動が教員としてどのように役立つか
- ・ストレス発散方法
- ・体罰についてどのように防ぐか
- ・どのような広島県の教員の不祥事が気になるか

《二次試験：中学校》

○模擬授業（30分構想 15分授業）

3年生の公民的分野「労働環境の変化と課題」

Dさん

○模擬授業の後の質問

- ・指導案のポイント、一番工夫したところはどこか
- ・この授業で生徒に伝えたいことは何か
- ・個別最適な学びと協働的な学びを一体化するためにどのような授業を行っていくか
- ・どのような学級を経営していきたいか
- ・そのような学級経営をするためにはどのようなことを行っていくか
- ・いじめが起きたらどのように対応するか
- ・学校で気の合わない教員がいたらどのように対応するか
- ・働きやすい職場とはどのような職場か
- ・働きやすい職場にするために自分は何をするか
- ・なぜ教員を目指したのか

○個人面接

- ・県採用になった際は、通えるか
- ・なぜ小学校教諭を一種免許状まで取得したのか、二種ではだめだったのか
- ・ストレス耐性はあるか →なぜそう思うのか
- ・アルバイトについて
- ・教育実習で印象に残っていること
- ・〇〇という条文がある法律は何か

《二次試験：高校》

○模擬授業（30分構想 15分授業）その場で単元を知らされる

1年生の工業科 製図

Eさん

○模擬授業の後の質問

- ・本来ならばどのような流れになる予定であったか
- ・主体的になれない生徒、理解に苦しむ生徒にはどのように対応するか
- ・どのような生徒を育成したいか

○個人面接

- ・教員を目指した理由
- ・卒業研究を高校生にわかりやすく説明してみて
- ・部活動の経験、指導できる部活など
- ・教員の不祥事について

☆アドバイスや会場で気づいたこと

- ・一次試験会場ではジャケットを脱いでよいという指示あり、クールビズでよい
 - ・エアコンのない扇風機だけの控室があるので服装注意
 - ・どの会場も靴を履き替えたので中用の靴やスリッパが必要
 - ・部屋によって時計がないところがあるので腕時計必須(スマホは電源オフのため)
 - ・消しゴムくずを持ち帰る袋が必要
 - ・開場後、トイレは混むので早めに済ませておく
-